

業 庫 第 1 1 号
2 0 1 9 年 2 月 1 3 日

代 理 店 御 中
代理店引受金融機関本部

日 本 銀 行 業 務 局

統合国庫記帳システム全店手作業訓練の実施結果等について

国庫金関係事務については、平素より格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、この度は、統合国庫記帳システム全店手作業訓練にご参加いただきありがとうございました。

今般、皆様から頂戴したアンケートを基に訓練結果等を別紙のとおり取り纏めましたので通知致します。

なお、本件に関してご不明な点がございましたら、遠慮なく下記の照会先までご連絡ください。

以 上

【本件に関する照会先】

日本銀行業務局統括課 業務運行統括グループ

0 3 - 3 2 7 7 - 2 9 7 8

《訓練概要》	
〔目的〕	統合国庫記帳システムの全店障害時における手作業事務処理スキルの維持・向上。
〔実施日〕	10～11月中の任意の日（複数日に跨る分割実施も可能）
〔参加〕	代理店（450か店）および日本銀行本支店（33か店）
〔内容〕	① 障害発生等の連絡受理 ② 残高記録簿による残高管理 ③ ファクシミリ送(受)信簿の作成 ④ 保管金、供託金および特別調達資金口座の最終残高報告 等

1. 訓練に関するアンケート結果（「未回答先」は集計から除いております<以下同じ>。）

（1）訓練の実施状況について

		回答数（先）	構成比（%）
①訓練の全体評価	スムーズだった	396	88.0
	スムーズではなかった	54	12.0
②手作業事務の理解度	理解できた	444	98.9
	理解できなかった	5	1.1

- 全体評価としては、多くの代理店から、「スムーズだった」、「理解できた」とのご回答をいただきました。こうした背景としては、複数回参加者の習熟度が高まってきたことや、事前の勉強会等を通じて十分に準備出来たこと等が挙げられます。
- また、「スムーズではなかった」とご回答いただいた代理店の一部では、事務経験の浅い担当者や代務者が訓練を実施したことを背景として挙げており、事務習熟を図る機会として役立てていただいていることが窺えました。
- このほか、「本訓練は有事の際の対応のみならず、通常時にシステム処理されている記帳処理の仕組みや、システムから出力される振替済通知書・振替済書の記載内容について再確認する機会として有用」といった声もいただきました。また、北海道・東北地域の代理店からは、「北海道胆振東部地震を経験し、日頃から災害・障害時の対応を確認しておくことの重要性を再認識した」といった声が聞かれています。
- なお、僅かではありますが、「理解できなかった」とのご回答をいただいています。本訓練の実施期間に拘らず、ご不明な点等がございましたら遠慮なくご照会ください。

(2) 手順書について

		回答数 (先)	構成比 (%)
①訓練手順書 ^(注1) の分かりやすさ	分かりやすい	437	98.2
	分かりにくい	8	1.8
②手作業手順書 ^(注2) の分かりやすさ	分かりやすい	429	96.0
	分かりにくい	18	4.0

(注1) 統合国庫記帳システム全店手作業訓練実施手順書

(注2) 全店障害発生時の手作業事務手順書 (代理店用)

- 訓練手順書や手作業手順書につきまして、読み易さの観点から、フロー図や記入例の充実化等を図って欲しいといったご要望をいただいておりますので、今後改善に向けて検討を進めて参ります。

2. その他

- 今後も引き続き、統合国庫記帳システムのホーム画面や日本銀行ホームページを利用して、代理店事務の参考となる資料を提供して参りますので、ぜひご活用ください。
- なお、本訓練で利用した手順書等に関して、ご不明な点等がありましたら、遠慮なくご照会ください。

以 上